

母性的支配

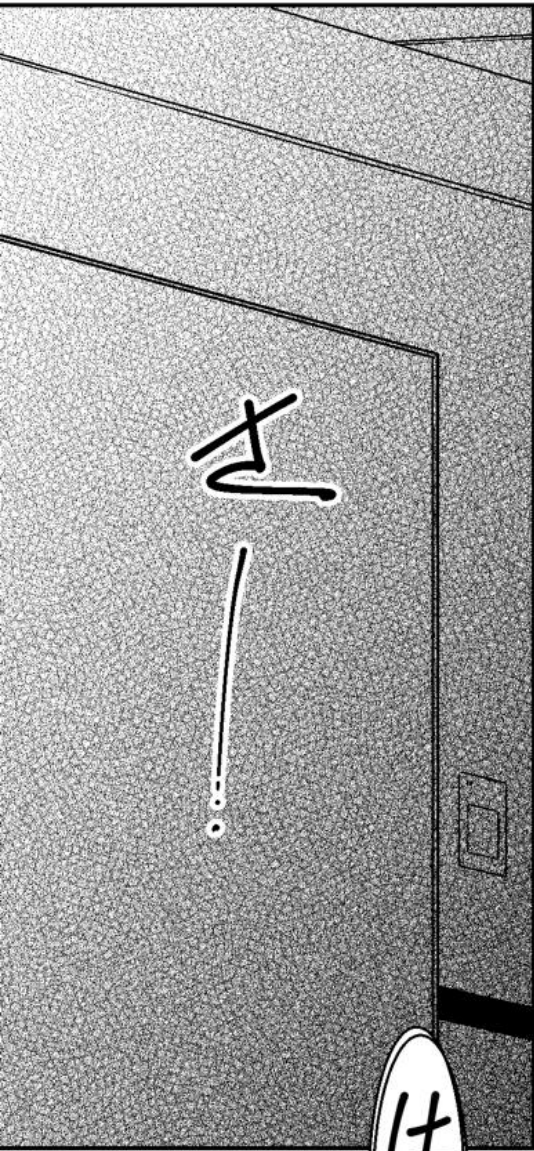


F.W.ZHolic

DOJIN
R18
成人向け



母性的 性的 的 士 女 配



は…

うふふ…
さすがマスター！
ちやんと我慢して
ますね♥

は…



では…ペースを上げますので、
マシユとは我慢するのですよ♥
こんなの知られたら嫌われてしま
いますよ？
くすくす…ピクピクしてますね♥

は…

ふ…

は…

くすくす…
ピクピクしてますね♥
もしやこうやって玉袋と
先っぽを同時に責められる
の気に入ってくれましたか？

くっ…



仕方ありません…
ほら、息を整えて…
母の言う通りにやり
ましょう。

せーの、
吸ってー

吐いたら…



あらあら、出すの
はまだまだ早い
でしょ？
我慢するって
言いま
したよね

まったく、
言いつけも守れない
ちんちんはお仕置
きなきゃね？



？

先輩？
何か言いましたか？



なんちゃって♪

うお!!

びゅ

ざわ



な…なんでもない…
何も言っていない…
から…

そっですか…

やめ…
今は…

ぶっちゅー

ぶっちゅー

ごめんね♥
マスターが精一杯我慢
してる姿が愛らしくて
嬉しい♥
意地悪してしまっ



些か刺激が強すぎたみたい
です。ね、くすくす。
今日は明日にしますから、
今日はゆっくり休んで
くださいませ、マスター！



どうでしたか？
絶頂した後もいじめ
られ続けるのは

！！

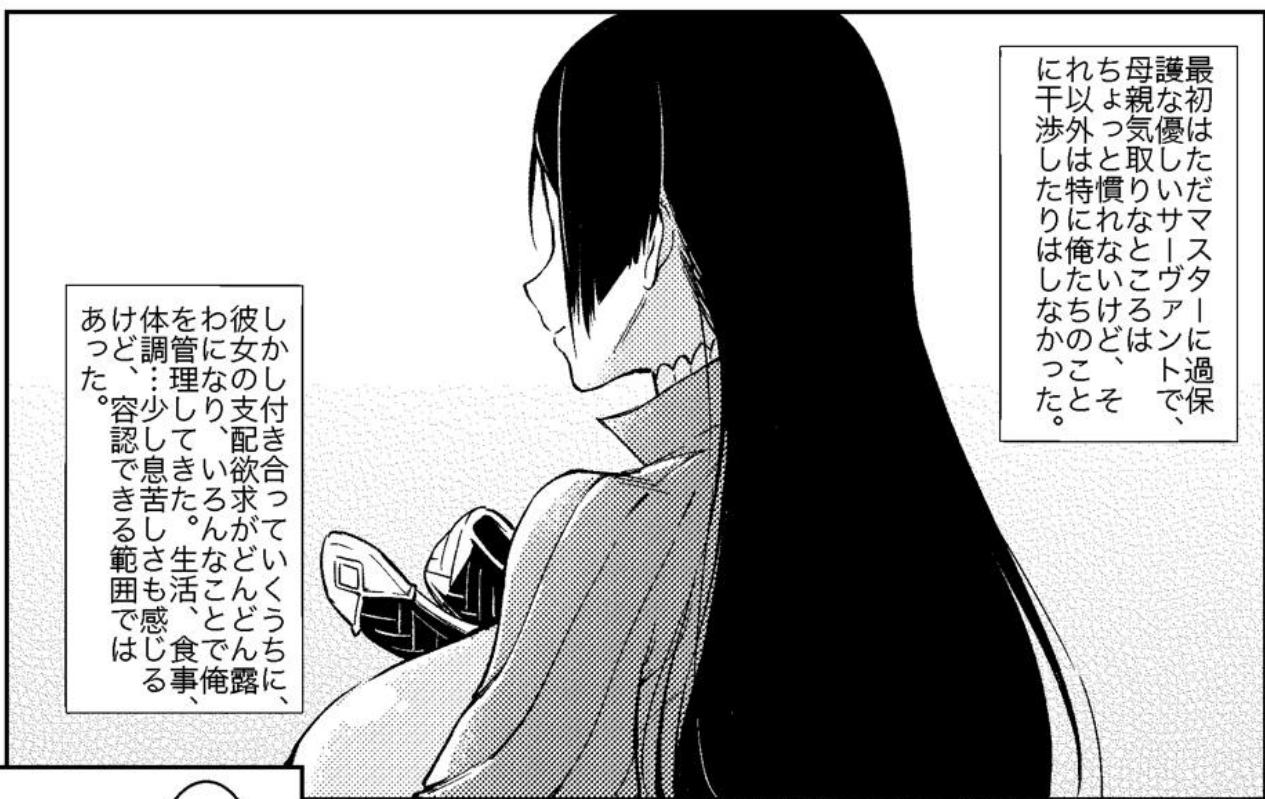
♡♡♡



その後俺はマシユ
を抱いた。まるで
頼光さんの感觸を
上書きしたかのよう
に

疲れのせいとか、
結局は射精でか
けどなかつた

事の発端は頼光さんだ
カ。デアに来てからだが
俺とマシユが恋人にな
つててばかりの頃…



最初はただマスターに過保
護な優しいサーヴァントで、
母親と慣れないところは、そ
ちよつと慣れないけど、そ
れ以外は特に俺はしなかつた。

しかし付き合っていくうちに、
彼女の支配欲がどんどん露
わに管理してきて。生活、食
を管理してきて。生活、食
体調：少し息苦しさも感じる
あつた。容認できる範囲では



最近マスターの体調を
モニタリングすると言つて
俺射精管理が始まり、
んでいるようだが…
論

何よりも不安なのは、
これはまだ始まりにす
ぎないと俺は感じ
たのだ…



先輩？

まだ部屋に
いますか？

うん…
体の調子が…
ちよつと…

悪い…
先に行つて…
くれ…俺もすぐ…

ふっ
ちゅ

ふっ
ちゅ

大丈夫ですか？
ダ・ヴィンチちゃん
を呼んで来
ましようか？

い、いいんだ！
すぐに…うっ…
治るから…





そうですか…
では私は先に…

うん…ごめんな…
うっ…!!



昨日はあれからえっち
したのでですね？
臭いでわかります…

マスターのため
の射精
管理です
から、
勝手に
少
々
困
り
ま
す
け
ど…



あらあら…
嬉しいお返
事ですこと…
昨日もそうや
つて彼女の
膣内にも出
したのかしら
？
それとも…
うふふ…

ふう…!!
くっ…かあ…



ちょうどいい。
どちらがマス
ターの好みに
合うか？
この際はっ
きりか？
ふしまし
ようか？
ふふ…

マスターのちん
ちんがク
乳圧パイ
ズリでピ
クピク
してますね
♡
暖かい乳
肉に吸い
付かれて、
もう逃げ
られませ
ん♡
あの小娘
がお好き
ですか？

ちゅ♡

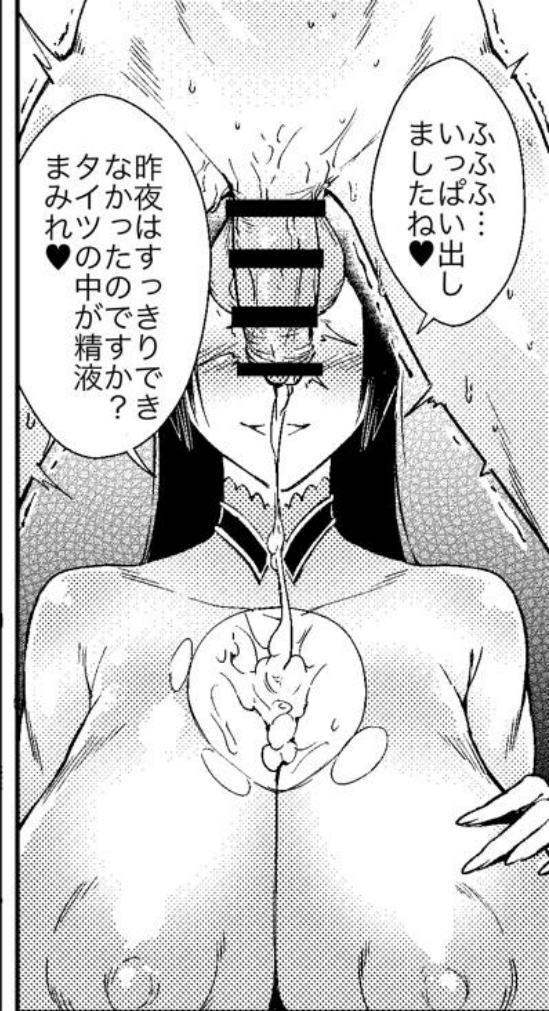
ちゅ♡

ちゅ♡



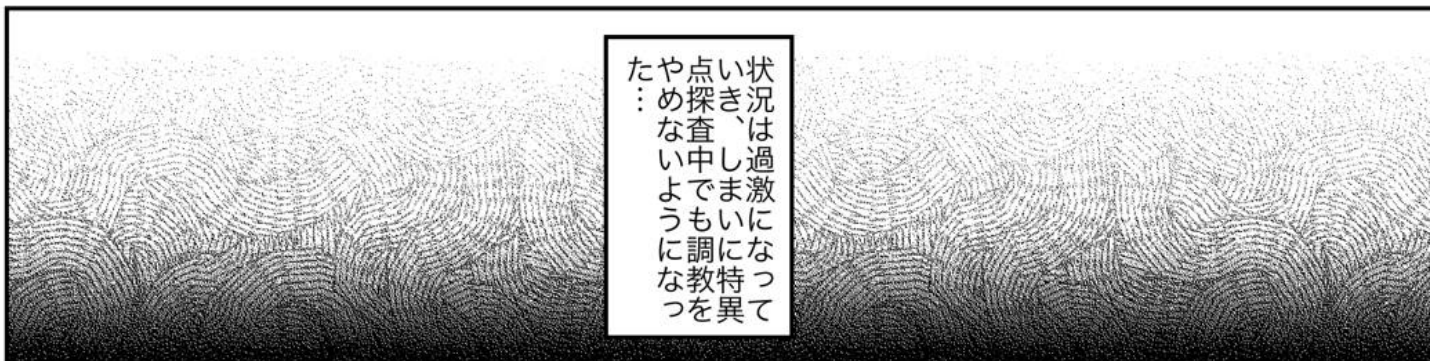
今日はこのまま特異点に向いましょう♥
これならクエスト中でマスターのことを感じられます♥

さて…

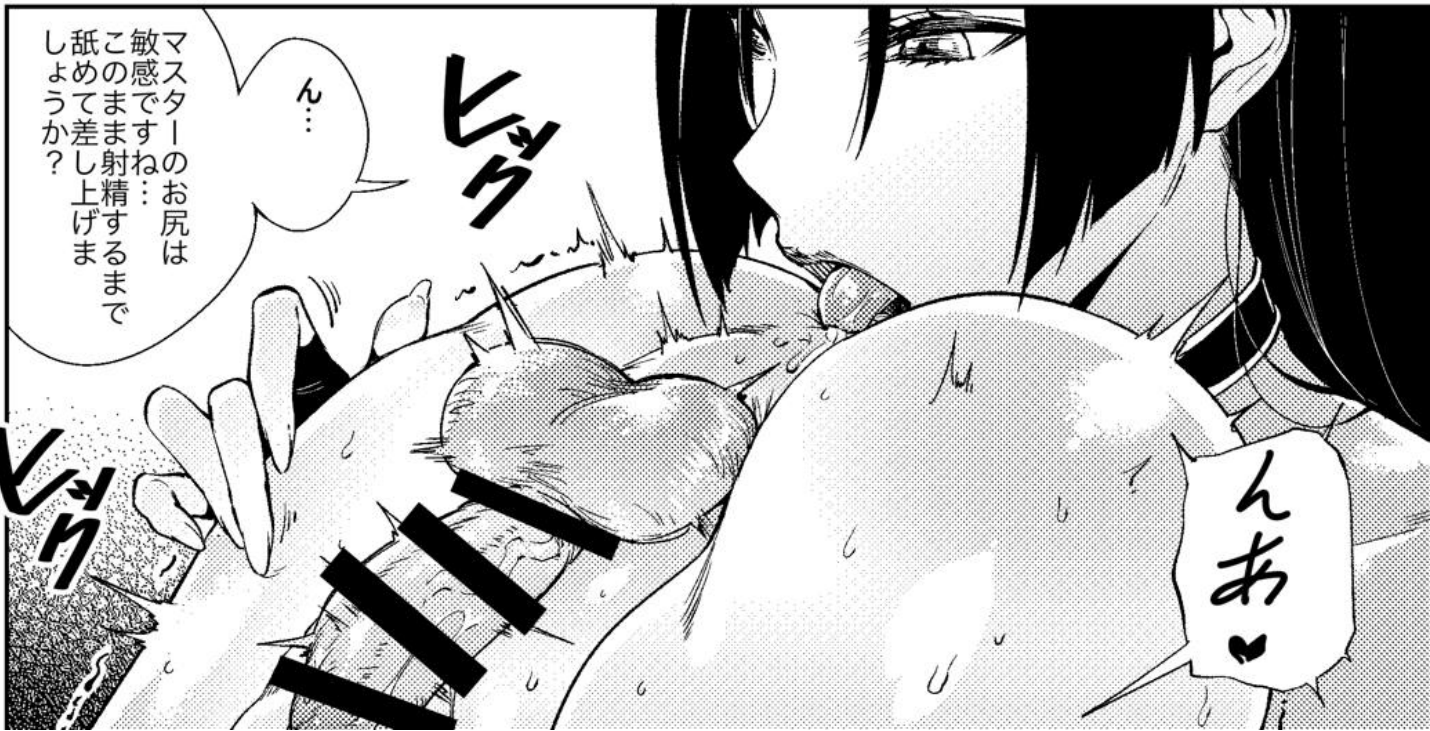


ふふふ：
まいったね♥
出し

昨夜はすつきりできなかったのですか？
タイツの中が精液まみれ♥



状況は過激になって
いきなり調教を
点検しまし
やめたいよう
た：な



マスターのお尻は
敏感ですね…
このまま射精するまで
舐めて差し上げま
しょうか？

ん…

んあ♥



やめて…くれ…
早く終わらせてよ…
恥ずかしいから…

まあまあ、見られるのは
お好きではないと？
その割にはいつもより
ちんちんが張り切っ
ているように見えますが♥

ちゅ
ちゅ



ちやんと
我慢できま
したねさま
ご褒美に…♥

う…ああ…

ずず

ああああ!!



あらあら、いい顔
でスタァは衆目の前
きなようです♥ね
で精液絞られるの
きなようです♥ね



マスターはこれまでよく頑張ってくださいます。母としてとても嬉しく思います。では、そろそろ一段落を付けましょうか。

今夜選んでください。

その身の全てをこの頼光に委ねるのなら、私はいつでもマスターの呼びかけに応じます。終わりにしたいのなら、恋人のところに帰ってほしいです。一言も文句は言いません。



答えは最初から
決まってる！
迷うな！

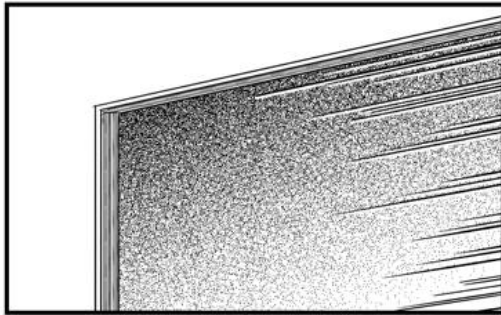


いやいや、
決めたならもう
考えなな！

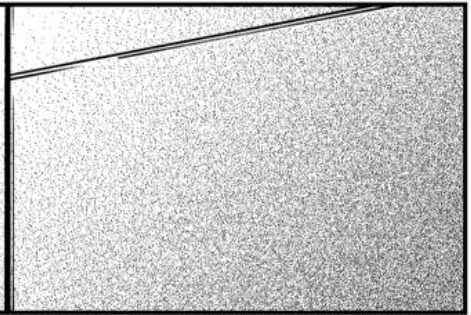


頼光さんはこんな
ことで冗談を言う
ような人じゃない。

俺の選択は正し
かったのだ
ろっか…



しやー



きや!?



あ！先輩…



うん…先輩は…
えっちなんだから…



はあ…

マシユ…
していいか…?

は
は



んっ…

ふ…



いいんですよ…
来て…先輩…
♥

平穏な日々は続く
と俺は思ったが…

頼光さんの射精管理は
その日を境に止まった。
単純なマスターと関係に
サマシヴアンタの間に
戻り、彼女からすることも
この件を及ぼすこと
はなかつた。



顔色悪いですよ！
医務室に行つた
ほうが…



いやあ…
ちよつとぶらついただ
けで、問題ないよ…
はは…



せ、先輩！



うん、あんがたい自分
の用事をしただけ
で、ありがたいので
ない？



ダ・ヴィンチちゃん
は異常はないと言
いました。

今日はもう
ゆっくり休
みましょう？



はあ…
はあ…



大丈夫です、
先輩の側にいさせ
てください！

はは…それな
ら頼もうかな







この前ははっきりと断
れましたから、勘違いで
もしたら嫌ですし、
しっかり言っていただ
かないと…

あらあら…
あれって…どついつ？
母はよくわからない
ですが…



いつものあれ…
やってもらっても…

いい…かな…



じゅ…



いいね…
マスター…
よく出来ました



い…いつものように…
出させてください…

思いついて、容赦なく
金玉から一滴も残らな
くなるまで精液を絞り出
してください…!!



もう：母は悲し
かったのですよ？
マスターって意地っ
張りさんなんですネ

ごあ
ごめ…

でも大丈夫です。
我が子のわがままに
応えるのも母親の責任。

あや
あや



思った通り、
再教育が必要のようです♥



あっ…もう…



まったく：
相変わらずせつ
かちなんですから

うっ…！？



ご安心を。今日からは体を全て母に委ねてください。母が導いてあげます…



さあ…



でも…今回もってシンプルに行きましようか



あらあら、すぐ果てちゃって♡
そういえばおまんこは初めてでしたね、
刺激が強すぎたようです♡

でもこれはまだ序の口。もっともっと激しいことをたくさんしてあげます♡



このおまんこ…♡

うっ…!!
おまんこ…!!

アッ
キャ







マシユ…ごめんよ…
もう俺は抵抗でき
ないんだ…

あっ…先輩…



マスターの顔を
ちゃんと見る
のです！



貴女は彼のこんな顔見た
こともないでしょ？
驚きました？ちよっと
だけここをいじると…
ほら、こうなります♥

んああ!?

ちゅ
ちゅ



貴女の知らないマスター
のことはもっともっと
あります♥
こんな彼、見てみた
くないんですか？

びゅん
びゅん

さあマスタ!!
まだまだ休む時では
ありませんよ。
更に淫らになった姿を母と
かわいい後輩に見せて
ください♥

どう扱われると喜ぶ
のかちゃんと体で教え
てあげなさい♥
こつやって押さえつけられて、
無理やり精液を絞り出されて、
拘束されて、支配されるのが
好きって教えてあげなさい!

さあ!
言ってみなさい!
もっとも淫乱な姿を
見せるのです!

どうですか? マシユ?
こんな先輩でも好きですか?

ふっ♥おっ♥
ううう♥



ほら！
思いつきり漏らして
ください！

うわっ
うわっ
うわっ



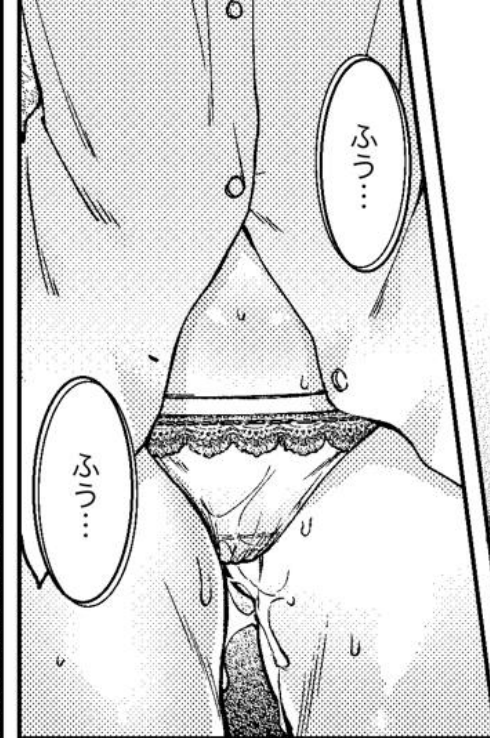
いっ
うわっ
うわっ
うわっ

とてもいいです
よマスター♥
今のあなたの姿は
最高です！！



マシユ：
私はお二人仲を裂くつもりはありません。息子の恋人も大事な家族ですから。

でもね、子供が一人前になるまでは母親がしっかりと管理してあげないと…



ふう…

ふう…



あ…

はあ…

はあ…

はあ…



たまにでしたら、貴女ともさせてあげますから…さあ、母に全てを委ねなさい。



だからマシユ…貴女も私の子供になりましょう。マスターを見守りながら、この頼光が彼のことをもっと教えてあげます。

は…い…

こうして、俺は恋人とともに完全に頼光さんに支配された。

もう反抗することも逃げることもできない。このまま落ちるところまで落ちて行くだけだ。

【あとがき】

また皆さんとお会いできてとても嬉しいです。

今回の本はいかがでしたか？

おねショタ、男側受け、NTR風味。

これらの要素をセットで入れてウケるか、正直自分でも心配でした。

受け側の内面を描写するのは今回で一番難しかった部分です。

うまくできなかつたら醍醐味が消えてしまう。

結果は会場 みんなが教えてくれるでしょう。

……………心配ですね。

今回も早めに制作を始めましたが、ページ数が前より多いので結局はギリギリでした。

印刷所にも迷惑かけましたし、申し訳なく思います。

いつもこちらの都合に合わせてくれて本当に感謝しています。

ではまたお会いしましょう。

刊名：母性的支配

製作：FAN

発行：F.W.ZHolic

印刷：樺舎印前

初版：2019/02/16

PIXIV：1434758

Facebook：@fwzholic

Plurk：@fwz_0716

Twitter：@alex30818